

府本小149

府本小学校だより
第2号(R5.5.1)

「挑戦！えがおで
さらに一步前進」

文責：校長 右田尚久



早いもので5月になりました。5月には、「皐月」「早月」「早苗月」「多草月」「橘月」「雨月」「五月雨月」などたくさんの異名があります。その中でも最も代表的なのが「皐月(さつき)」です。早苗を植える頃の月という意味で、「早月(さつき)」とも言われます。「皐」の字には「神に捧げる稲」という意味があるようです。さらさらと輝く水田に植えられた色鮮やかな稲を見ると、5月だなど実感する方も多いかもかもしれません。一方、梅雨の印象からは雨月(うげつ)、五月雨月(さみだれづき)などの雨や曇りなどを連想させる名称もあります。

本格的な梅雨入り前の今、一年の中でも特に気候の良い時期をたっぷり満喫したいものです。



交通教室で再確認

4月13日(木)に交通教室を行いました。荒尾警察署の3名の方に来ていただき、1,2年生は横断歩道の渡り方を、3~6年生は正しい自転車の乗り方を指導していただきました。低学年は、実際に横断歩道を手を上げて渡ったり、高学年は、安全を確認しながら自転車に乗ったりして実技指導をしていただきました。ヘルメットが4月から義務化になりましたが、全員ヘルメットをかぶり、慣れた運転技能を見せていました。本年度も交通事故ゼロを目指して自分の身は自分で守る習慣を意識してもらいたいと思います。



ランチミーティング開始！

本年度より、児童会の中心となる総務委員のメンバーと校長室で給食を一緒にとり、現在直さなくてはならないこと(課題)や学校全体の目標を達成させるためにはどうすれば良いか等、楽しく食事をしながら話し合っていくランチミーティングを行うことにしました。話し合った内容については、この学校だよりでご報告していきます。今回は、以下の3つを決めました。



★議題①：このランチミーティングは、いつするか。

毎週水曜日の給食で校長室にて実施する。

★議題②：全校残菜ゼロを達成するにはどうするか。

食べきれない学年があったら担任の先生に5,6年教室へ持ってきてもらい全部食べる。現在は、時々1年と3年が残り、6年で完食している。

★議題③：立ち止まって挨拶をどう普及するか。

登下校中は、やっている人が増えてきたが、校内では立ち止まっての挨拶はほとんどしていない。月曜日の一斉下校で総務委員からみんなに投げかける。

授業参観がありました

4月22日(土)に本年度最初の授業参観を実施しました。各教室を回ると、各学年とも多くの保護者の方が参観されており、子供たちも張り切って授業に臨んでいました。新たな担任の先生方や新たな学年に上がった子供たちの授業の様子はいかがだったでしょうか。

学級懇談会では、担任より子供の様子や学級経営方針、お願い等を聞かれましたと思います。当日、体調を崩したりソフトボールの大会で参加できなかったりした保護者の方もおられたと思いますが、学級懇談資料を読まれて、わからないことがありましたら遠慮なく担任の方へご連絡ください。

PTA総会でもたくさんの方々に参加いただき、無事終了することができました。コロナ禍で制限が多かったPTA活動も本年度は、本格的に活動できる様になってくると思いますので、保護者の方のご協力をよろしくお願い致します。



朝からは、PTA役員の富松会長、門田副会長、日野副会長、前田監査が駐車場整理をしていただき、大変助かりました。おかげさまで、混乱もなく無事終了することができました。ありがとうございました。



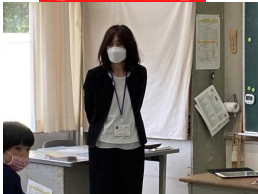
【授業の様子】



【1年生】



【2年生】



【3年生】



【4年生】



【5年生】



【6年生】



【はばたき】



お知らせ

安心メールでもお知らせしましたが、本年度は気候がよく、茶畑の葉の成長が早く、予定していた5月2日では、遅いのではという助言をいただき、急遽、4月28日(金)に変更して実施しました。2日に来校される予定だった保護者及び地域の方々、申し訳ありませんでした。

詳しい茶摘みの様子等は、『府本小149』第3号に掲載しますのでお楽しみにしてください。